

第2回ワークショップから生まれた「暮らし」(案)

第2回WS「子育て・教育;多世代で守られ、愛され、慈しまれる子供の暮らし」の結果から、以下のような「暮らし」化を行いました。今後、このような暮らし化を進めていき、全6回のWSを通じて「暮らしのカード」を「100枚」作っていきます。

第2回WS「子育て・教育;多世代で守られ、愛され、慈しまれる子供の暮らし」から生まれた暮らし(案)	
暮らしのタイトル	解説
初デートで本町を歩く暮らし	初めてのデートで本町を歩き、少し背伸びをしてシックなカフェでケーキを食べる。初々しい2人をカフェ店主も町の人もあたたかく見守っている。次のデートでは浦戸に行く約束をする。
集会所に集まって勉強する暮らし	放課後や休日、集会所や児童館に子供たちが集まって勉強している。教師経験のある住民や近所の大学生がボランティアで勉強を教える。上級生が下級生に教える場面も見られる。
地元で働きながら子育てをする暮らし	市内や近隣市町にはさまざまな職種があるので、親たちは働きながら子育てしやすい。通勤に長い時間を奪われないので朝夕には子供と一緒にゆっくり食事ができる。
ムスリムの友人とレストランで食事する暮らし	市内には多くの外国人が住んでいるため、多くの飲食店が、さまざまな宗教や食文化に対応したメニューを用意している。アレルギーのある人でも食べられる料理を提供する店も多い。
町内会で芋煮会をする暮らし	秋になると、集会所で開催される芋煮会に参加し、地区の住民らと一緒に賑やかな1日を過ごす。いつからか、鍋に松島湾産のワタリガニやカキを入れるのが塩竈流として定着した。
少年サッカークラブの試合を応援する暮らし	市内のグラウンドで行われる少年サッカーの試合を観戦する。他にも地域のクラブや愛好会でスポーツや音楽に取り組む子供が多く、その活動の様子に大人たちも関心を寄せている。
かかりつけの小児科がある暮らし	子供が急に熱を出したので、近くの小児科に駆け込んだ。生まれた時から診てくれている先生なので怖がらずに診察を受けることができた。必要なときは大きな病院を紹介してもらえる。
校庭で凧揚げをする暮らし	正月、学校の校庭には凧揚げの子供たちの姿が見られる。腕に覚えのある近所の大人たちが、凧の作り方や揚げ方のコツを教えながら子供たちの遊びを見守っている。



第3回ワークショップ開催

【開催日 | 令和2年12月17日(木)】

塩竈市では、まちづくりの方向性を描く新しい総合計画づくりを進めています。自分たちや子どもたちの世代が暮らしやすいまちに向かって、未来の100の暮らし方を考えるワークショップ(以下、WS)を開催しています。このWSで生まれた考えを新しい総合計画へ反映していきます。

第3回のWSを開催し、暮らし方に向けて様々な意見交換を行いました。この通信は各回で生まれたアイデアである「暮らしのカード」を広く共有する意味合いを込めて配布しています。



“暮らしのカード”の作り方

WSでは各回テーマを設け、そのテーマに対する意見交換を行っています。そこで出た意見を“暮らしの「種」”とし、最終的には「～な暮らし」として整理しています。

第3回は「食・産業」をテーマに、副題を「二十四節気の港暮らし」として意見交換を行いました。魚、かまぼこ、海、など様々な意見交換が行われました。

WS中に出た“暮らしの種” 第3回WS「食・産業;二十四節気の港暮らし」

- ・奥の細道 芭蕉膳を考案
- ・たらの芽の天ぷら
- ・冷やし中華始めました
- ・松島白菜
- ・しらうお漁、しらうお寿司
- ・立春のしぼり酒
- ・節分、自分の豆の中に「ラッキー豆」を入れる
- ・塩竈 de 雑めぐり ラッキー雑あられ
- ・はぜ釣り、はぜ入り雑煮
- ・塩竈汁を食べる
- ・名刺代わりの笹かまぼこ
- ・船の自動運転、船上結婚
- ・大鉄火巻き

今後の予定

各回テーマを変えながら、WSを展開していきます。テーマごとに詳しく話し合っていたきたい内容について、副題を設けています。副題はあくまでも仮で、会の様子で今後も変更する可能性があります。

回	日にち	テーマ案 / 時間 19:00 - 21:00
4	1/14(木)	福祉 「(仮)100歳まで働ける塩竈暮らし」
5	1/28(木)	歴史・文化 「(仮)趣がます塩竈の暮らし」
6	3/18(木)	編集会議 「100の暮らし」を整える

長期総合計画や未来の100の暮らしワークショップについては右記へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
〒985-8501 塩竈市旭町1-1 市役所本庁舎2階
塩竈市市民総務部政策課総合計画策定室 担当:引地・石川
TEL:022-355-5284|FAX:022-367-3124|E-mail:soukei@city.shiogama.miyagi.jp

第3回ワークショップで生まれた“暮らしのカード”

WSの最中に生まれた「暮らし」をご紹介します。今後もテーマに沿って「これからの暮らし」を考えていきます。

学校給食で冬の美味しい白菜の歴史を食べて学ぶ暮らし

暮らし XXX

イメージ | 頑張って描いてみる。
小野さんの顔を例う。



タイトル **冬のおいしい
学校給食で白菜の歴史を食べて学ぶ暮らし**

解説 | 仙台白菜は実は… 浦戸白菜だった!!

具体的な暮らしの取組 | 何人でできることか
取 規 人

海洋の恵と船に感謝する生き方（暮らし）

暮らし XXX

イメージ | 頑張って描いてみる。
小野さんの顔を例う。



タイトル **海洋の恵と船に感謝する生き方**

解説 | ① 地場産の日本酒と活用し、お祭り作り
② カマボコの歴史 スケリカダラの品不足解消のため
③ 鮫や豚肉の活用し、カマボコ作り
④ 鮫の歴史 ヨーロッパと接する船乗り
⑤ 鮫の歴史 鮫の歴史 鮫の歴史

具体的な暮らしの取組 | 何人でできることか
取 規 人

酒蔵をめぐる季節の酒と肴を楽しむ暮らし

暮らし XXX

イメージ | 頑張って描いてみる。
小野さんの顔を例う。



タイトル **酒蔵めぐり 季節の酒と肴を楽しむ暮らし**

具体的な暮らしの取組 | 何人でできることか
取 規 人

すしを楽しむ暮らし

暮らし XXX

イメージ | 頑張って描いてみる。
小野さんの顔を例う。



タイトル **すしを楽しむ**

解説 | 長い鉄火巻、3世代で食べる
すし屋Xニュー（レディス版）
何をいって
すしを食べる
誕生日、お祭り

具体的な暮らしの取組 | 何人でできることか
取 規 人

季節ならではの体験を通して
大人も子供も学べる暮らし

暮らし XXX

イメージ | 頑張って描いてみる。
小野さんの顔を例う。



タイトル **季節ならではの体験を通して大人も子供も学べる暮らし**

解説 | 希 牡蠣見せ、海苔巻き体験等を親子でやる

具体的な暮らしの取組 | 何人でできることか
取 規 人

塩竈の魅力
バスで巡る暮らし

暮らし XXX

イメージ | 頑張って描いてみる。
小野さんの顔を例う。



タイトル **塩竈の魅力
バスで巡る暮らし**

具体的な暮らしの取組 | 何人でできることか
取 規 人

駅前に多くの商店が並び
人々が行き交う暮らし

暮らし XXX

イメージ | 頑張って描いてみる。
小野さんの顔を例う。



タイトル **駅前に多くの商店が並び、人々が行き交う暮らし**

解説 | 市民が地元の商品の良さを知り、進んで地元商店に足を運ぶ。

具体的な暮らしの取組 | 何人でできることか
取 規 人

地元産かまぼこを使った
「塩竈オリジナルおでん」を楽しむ暮らし

暮らし XXX

イメージ | 頑張って描いてみる。
小野さんの顔を例う。



タイトル **地元産かまぼこを使った
塩竈オリジナルおでんを楽しむ暮らし**

具体的な暮らしの取組 | 何人でできることか
取 規 人